

令和 3 年 9 月 1 7 日
(金曜日)

令和 3 年 第 6 回幌延町議会 (定例会)
会議録 第 2 日目

議 事 日 程

- 開会宣告
- 1 会議録署名議員の指名
(令和2年度 幌延町各会計決算審査特別委員会)
 - 2 意見案第1号 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書の提出について
 - 3 意見案第2号 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について
 - 4 意見案第3号 国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書の提出について
 - 5 発議第1号 懸案事項促進要望のための議員派遣について
 - 6 発議第2号 閉会中の継続調査について
(追加日程)
 - 7 報告第4号 令和2年度 幌延町各会計決算審査結果報告
認定第1号 令和2年度 幌延町一般会計歳入歳出決算の認定について
～ ～
認定第7号 令和2年度 幌延町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
閉会宣告

本日の会議の順序

	開 議 宣 告	〃	5	発 議 第 1 号
日 程 第 1	会議録署名議員の指名	〃	6	発 議 第 2 号
	休 憩 宣 告			休 憩 宣 告
	開 議 宣 告			開 議 宣 告
日 程 第 2	意見案第1号	追 加 日 程 第 7		報 告 4 号
〃	3 意見案第2号			(認定第1号～認定第7号)
〃	4 意見案第3号			閉 会 宣 告

出席議員（7名）

議 長	8 番	高 橋 秀 之
	1 番	高 橋 秀 明
	2 番	佐 藤 忠 志
	3 番	斎 賀 弘 孝
	4 番	植 村 敦
	5 番	無量谷 隆
	7 番	西 澤 裕 之

出席説明員

町 長	野々村 仁
代 表 監 査 委 員	成 田 義 弘
副 町 長	岩 川 実 樹
教 育 長	木 澤 瑞 浩

総 務 財 政 課 長	藤 井 和 之
住 民 生 活 課 長	古 草 勝
保 健 福 祉 課 長	村 上 貴 紀
企 画 政 策 課 長	角 山 隆 一
産 業 振 興 課 長	山 本 基 継
建 設 管 理 課 長	島 田 幸 司

総務グループ主幹	伊 藤 崇
財政グループ主幹	渡 邊 智 民

教 育 次 長	伊 藤 一 男
---------	---------

国民健康保険診療所事務長事務取扱	(岩 川 実 樹)
国民健康保険診療所事務次長	若 本 聡

農業委員会事務局長	(山 本 基 継)
-----------	-----------

選挙管理委員会事務局長	(藤 井 和 之)
-------------	-----------

事 務 局 長	早 坂 敦
主 事	満 保 希 来

(1 0 時 0 0 分 開 会)

議 長 高 橋 秀 之 君

おはようございます。

本日の出席議員は7名です。

定足数に達しておりますので、ただいまから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、配付されているとおりです。

日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第125条の規定に基づき、議長において、3番斎賀弘孝君、4番植村敦君を指名します。

ここで、休憩します。

休憩中に、第2回令和2年度幌延町各会計決算審査特別委員会を開催します。

そのまま、席でお待ち願います。

(1 0 時 0 1 分 休 憩)

(1 4 時 0 2 分 開 議)

休憩を解いて、会議を再開します。

日程第2 意見案第1号「林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書の提出について」の件を議題とします。

意見案第1号について、提案理由の説明を求めます。

2 番 佐 藤 忠 志 君

意見案第1号「林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書」について、提案理由を申し上げます。

北海道では、森林の公益的機能の維持増進や森林資源の循環利用の実現に向け、公共事業である森林整備事業、治山事業等を活用し、森林整備の取り組みを進めてきたところでありますが、今後は活力ある森林づくりや防災・減災対策をさらに進め、森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化の実現に向けて、施策の充実・強化を図ることが必要として、意見書に書かれております2つの事項が実現されるよう国に対し強く要望するものであります。

以上、本案にご賛同くださいますようお願い申し上げまして、提案理由の説明といたします。

議 長 高 橋 秀 之 君

これより、質疑を行います。

(「ありません」の声あり)

これにて、質疑を終わります。

お諮りします。

ただ今議題となっております意見案第1号は、討論を省略し、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって本案は、原案のとおり可決されました。

日程第3 意見案第2号「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について」の件を議題とします。

意見案第2号についての提案理由の説明を求めます。

1 番 高 橋 秀 明 君

意見案第2号「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書」について、提案理由を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらし、国民生活への不安が続いています。地方自治体は、感染症対策はもとより、地方創生、雇用対策、防災・減災など喫緊の財政需要への対応を迫られ、今後の地方税財源の充実が不可欠となっています。

こうした現状を考慮し、令和4年度の地方財政対策や地方税制改正に向け、意見書案に記載の5つの事項を確実に実現されるよう、国の関係機関へ要望するものであります。

以上、本案にご賛同くださいますようお願い申し上げまして、提案理由の説明といたします。

議 長 高 橋 秀 之 君

これより、質疑を行います。

(「ありません」の声あり)

これにて、質疑を終わります。

お諮りします。

ただいま、議題となっております、意見案第2号は、討論を省略し、原案のとおり決定することに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、本案は、原案のとおり可決されました。

日程第4 意見案第3号「国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書の提出について」の件を議題とします。

意見案第3号について、提案理由の説明を求めます。

7 番 西 澤 裕 之 君

意見案第3号「国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書」の提案理由を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、本道の経済は、食産業や観光業、農林水産業など、幅広い分野において、大きな打撃を受けております。

今後はポストコロナを見据えた、新たな未来に向けた取組を加速することが必要であり、

北海道の強みである食や観光に関連する地域が持つ、潜在力が最大限発揮されるよう、基盤の確立に向け防災、減災、国土強靱化に資する社会資本の整備を図ることが必要であると考えます。

国、地方とも財政は厳しい状況にあります。国と地方の適切な役割分担のもと、防災・減災、国土強靱化に必要な予算を安定的かつ継続的に確保することが重要であると考え、意見書に記載の9つが実現されるよう、強く国に対し、要望するものであります。

以上、本案にご賛同くださいますようお願い申し上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。

議長 高橋秀之君

これより、質疑を行います。

(「ありません」の声あり)

これにて、質疑を終わります。

お諮りします。

ただいま、議題となっております、意見案第3号は、討論を省略し、原案のとおり決定することに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、本案は、原案のとおり可決されました。

日程第5 発議第1号「懸案事項促進要望のための議員派遣について」の件を議題とします。

お諮りします。

本町の懸案事項の促進、要望及び議員の研修会、各常任委員会等の調査・研究のため、本日より次期定例会までの間、本議会が必要と認められる事項・事案について、道内外の関係機関に議員を派遣することにしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって本議会は、本日より次期定例会までの間、本町の懸案事項の促進、要望及び議員の研修、各常任委員会等の調査・研究のため、道内外の関係機関に議員を派遣することに決定しました。

お諮りします。

派遣する議員については、案件を勘案し、その都度、議長において指名したいと思います。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって派遣する議員は、議長において指名することに決定いたしました。

日程第6 発議第2号「閉会中の継続調査について」の件を議題とします。

令和3年9月3日付をもって、まちづくり常任委員長及び情報推進常任委員長から所管事務について、議会運営委員長から所掌事務について、それぞれ別紙のとおり閉会中の継続調査の申し入れがありました。

お諮りします。

各委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査にしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、各委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。
ここで、暫時休憩します。

（14時12分 休 憩）

（14時13分 開 議）

休憩を解いて、会議を再開します。

追加日程第7 報告第4号「令和2年度 幌延町各会計決算審査結果報告」並びに認定第1号「令和2年度 幌延町一般会計歳入歳出決算の認定について」から認定第7号「令和2年度 幌延町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について」までの7件を議題とします。

本件は、本定例会初日において、令和2年度幌延町各会計決算審査特別委員会に付託した案件であります。

報告第4号について、委員長から報告を求めます。

決算審査特別委員長 無量谷 隆 君

決算審査特別委員会における審査経過と結果について、ご報告申し上げます。

令和2年度幌延町各会計決算審査につきましては、9月16日に特別委員会が設置されるとともに、付託されております。

同日、第1回特別委員会が開会され、委員長及び副委員長が互選され、閉会しております。

同日、第2回特別委員会を開会し、認定第1号一般会計の歳出款別の2款まで、審査して延会としております。

翌9月17日に会議を再開し、認定第1号から認定第7号までの各会計7件を審査して終了しております。

審査の内容につきましては、各会計の詳細な質疑により、施策の執行状況を確認するとともに、その効果を評価する等、適切かつ十分に審議が尽くされたものと考えております。

審査の結果につきましては、お手元に配付された審査報告書のとおり、認定第1号から認定第7号までの7件は、いずれも全会一致で原案のとおり認定することに決定しました。

以上、決算審査特別委員会の報告といたします。

議 長 高 橋 秀 之 君

ただいまの委員長の報告は、認定するものであります。

お諮りします。

令和２年度幌延町各会計決算の認定については、議員全員で構成する特別委員会において慎重審議しておりますので、質疑及び討論を省略したいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、質疑及び討論を省略することに決定しました。

お諮りします。

認定第１号から認定第７号までの７件は、委員長の報告のとおり認定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、認定第１号「令和２年度 幌延町一般会計歳入歳出決算の認定について」、認定第２号「令和２年度 幌延町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について」、認定第３号「令和２年度 幌延町国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算の認定について」、認定第４号「令和２年度 幌延町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について」、認定第５号「令和２年度 幌延町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について」、認定第６号「令和２年度 幌延町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について」、認定第７号「令和２年度 幌延町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について」の７件は、委員長の報告どおり認定することに決定しました。

お諮りします。

本定例会に付議された案件の審議は、全て終了しました。

会議規則第７条の規定に基づき、本日で閉会したいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって本定例会は、本日で閉会することに決定しました。

これにて、令和３年第６回幌延町議会定例会を閉会します。

ご苦労様でした。

（１４時１９分 閉 会）

以上、相違ないことを証するため、署名議員と共に署名する。

幌延町議会議長 高橋 秀之

署名議員 3 番 斎賀 弘孝

署名議員 4 番 植村 敦

以上、記録する。

主 事 満保 希来